

福岡の62歳女性が飯豊山で滑落し不明

 記事を印刷する

28日午前11時45分ごろ、山形県小国町などの飯豊山で、福岡市中央区笹丘の無職斉田直子さん(62)が雪渓から滑落したと、一緒に登っていた友人が小国町役場に通報した。

小国署などによると、現場は山形と新潟の県境付近で、標高約1800メートル。雨が降るなど天候が悪く、斉田さんは発見できなかった。同署などは29日未明から捜索する。

斉田さんは友人と3人で25日から登山に来ており30日に下山予定だった。

[2008年7月28日23時27分]

>>山形新聞トップ>>県内ニュース>>社会

飯豊山で滑落の女性、きょう捜索 小国署

2008年07月29日 08:39

28日午前11時50分ごろ、飯豊山で登山中の女性から「仲間の女性が雪渓で滑落した」と携帯電話で小国町役場に連絡があった。

小国署の調べによると、滑落した女性は、福岡市中央区笹丘1丁目、無職斉田直子さん(62)。通報した女性ら福岡の仲間3人で同日午前10時に御西小屋を出発し、登山道の「天狗の庭」付近で滑落したという。通報した女性ら2人は、現場から歩いて約1時間ほどの御西小屋まで戻り待機中。電話で連絡は取れるという。同署の山岳遭難救助隊員ら6人が救助に向かったが、日没のため梅花皮小屋で待機し、29日早朝から捜索する予定。

>>山形新聞トップ>>県内ニュース>>社会

滑落の女性を発見・飯豊山 心肺停止状態で救助

2008年07月29日 12:03

飯豊山に登山中、雪渓で滑落したまま戻らなかった福岡市中央区笹丘1丁目、無職斉田直子さん(62)の捜索は、29日早朝から始まり、同日午前6時50分、救助隊が斉田さんが滑落した「天狗の庭」付近で倒れている女性を発見、県消防防災ヘリ「もがみ」で救助した。小国署によると女性は心肺停止状態で、服装や装備から斉田さんとみて身元の確認を急いでいる。

同署の山岳遭難救助隊員らが、斉田さんが滑り落ちた登山道から約250メートル下の山形県側で、あおむけに倒れている女性を見つけた。現場周辺の登山道は所々、雪が積もっている状態だったという。